



学校だより

勝苑通信

11月

令和4年11月4日
茨城県立勝田中等教育学校

グローバルの本質（1）

10月22日（土）には、勝田高等学校の記念式典と記念講演が開かれました。勝田中等生も教室からライブ配信を見ながら参加しました。記念講演は、ラグビーワールドカップ2019の日本招致を成功させた組織委員会事務総長特別補佐の徳増浩司さんのお話でしたが、きっと中等生の皆さんもわくわくして聞いていたのではないのでしょうか。

徳増さんは、日本のラグビーの大会でイギリスのウェールズチームの素晴らしいプレーを見て感動し、「こんな素晴らしいラグビーをする国に行きたい」という一心で、大学卒業後、あてもないのに単身イギリスに渡ります。そしてイギリスで住み込みの家事手伝いをしながらラグビーを学ぶことになるのですが、若かりし日の徳増さんのバイタリティを物語るエピソードが秀逸です。宿泊先も未定なのに、とにかく「現地に行けばなんとかなる」の精神で、長期の滞在ビザをもらいやすい片田舎の空港に、2日以上かかる遠回りの乗継便で入国したり、入国したもののその日の宿もないため、電話帳で見たホテルに電話をかけて断られるも、あきらめずに何度も電話するうち、相手が根負けして「あなたには負けたわ」と言って泊めてもらったり…。

そんなイギリス生活を通して、徳増青年はいろいろなことに気が付きます。ひとつは、試合に負けたり練習が厳しかったりするつらい時に限って、人々が「Do you enjoy ～?」と話しかけてくること。「こんなにつらいのになんでenjoyなんだ?」と憤慨したものの、だんだんと「enjoy」とはただ「楽しむ」ことではなく、「自分のやりたいことに徹底して取り組む（do your best）」時に使う言葉であることに気付くのです。

徳増さんはまた、自分より10以上も下の少年が自分のことを「Koji」と呼び捨てにして話しかけてくることにも戸惑います。けれども次第にその少年が、「年齢」や「国籍」に関係なく、対等な立場で外国人の自分と友達になろうとしていることに気付くのです。そして、自分が属している「集団」を大切にする日本にはない、ひとりひとり、個人のやり方を大切にする「個人主義」を体得していきます。（次号に続く）校長：下山田芳子



秋季クラスマッチ開催!!

目が覚めるような秋晴れの中。秋のクラスマッチが開催されました。学校生活に慣れてきた1年次生は、クラスの団結力が高まり、2年次生は気心の知れた仲間と、行事を楽しんでいました。

大縄8の字跳び 優勝 2B(334回)
男子サッカー 優勝 2年次 2C 1年次 1C
女子ドッジボール 優勝 2年次 2B 1年次 1C



大会・コンクール等結果

【中央地区新人大会バドミントン競技の部】10月8日・15日 北茨城市立関本中学校

男子シングルス 坂本 光さん 2回戦進出

女子ダブルス 金子・岡崎組 五戸・飛田組

小林・上田組 3ペアが2回戦進出



【中央地区総合体育大会駅伝競走大会】10月19日 笠松運動公園

男子 40位(50チーム出場) 女子 40位(45チーム出場)



【県新人体育大会水泳競技大会】10月21日～22日 山新スイミングアリーナ

石久保 智也さん 男子 200m 個人メドレー 第5位 男子 100m バタフライ 第2位



【茨城県中学校陸上競技強化指定選手】

久下 沼海さん 県新人大会男子 1500m で決勝進出



We Can do it!!

【第1回中高生日本語研究コンテスト】日本語学会主催

橋本 知佳さん 優秀賞

IBARAKI ドリームパス



高校&中等合同チーム「カメレオン」 コーヒーかすを活用した消臭剤等の開発(2月に発表です!)

早川 そらさんと高橋 宏典さんの2名が高校生と一緒に活動しており、戦略チーム16校に選出!



今月の予定

☆SC 来校日 11日・18日・25日



2日(水) 定期考査

3日(木) 文化の日

4日(金) 定期考査

7日(月) 防災訓練

9日(水) ミラ☆タンカフェ④

11日(金) 探究デイ(1年次生)

12日(土) 中等学校公開日(小学生・保護者向け)

※中等生のみ登校。3校時まで授業になります!

13日(日) 茨城県民の日

14日(月) 中等振替休業日(中等生のみお休みです)

15日(火) NIE 実践授業公開(午後)

22日(火) 合唱コンクール(市文化会館にて)※現地集合・解散

23日(水) 勤労感謝の日

24日(木) お客様来校(午前)

25日(金) ICT 研究授業公開(午後)

30日(水) 中等芸術鑑賞会(午前)市文化会館にて

※学校からバスで移動します。



12月 15日 サイエンスデイ(2年次)

23日 大掃除・全校集会

24日～1月5日 冬季休業

☆12月に保護者の皆様向けの授業参観の計画をたてております。詳細が決まりましたらお知らせいたします。

体力テストの結果から感じたこと



今年度の中等生の体力テストの結果から、特に「全身持久力」に課題があるなど感じています。つまり「長時間一定の強度の運動を続けることができる能力」のことで、これが体力＝粘り強さの源です。疲労に耐えながら運動を続ける能力のことですので、体力や粘り強さが養われることで、学習を「やり切ること」につながって行きます。冬こそ、体力を高めておくためには最適の季節です。ぜひ、歩くスピードをあげたり自転車に乗る距離を増やしたりして、「全身持久力強化」をしてみたいかがででしょうか。